

会議録

| | | |
|----------|--|--|
| 会議名称 | 令和5年度 第1回愛西市行政改革推進委員会 | |
| 開催日時 | 令和5年11月10日(金) 午前9時15分から午前11時15分まで | |
| 開催場所 | 愛西市役所 北館3階 災害対策本部兼会議室 | |
| 出席者 | 別紙のとおり | |
| 欠席者 | 稲垣 万貴子 | |
| 公開・非公開 | 公開 | |
| 傍聴人の数 | 0人 | |
| 審議事項等 | <p>●審議事項</p> <p>(1) 令和4年度決算における財政状況について</p> <p>(2) 「第3次行政改革大綱個別取組事項」に係るヒアリングの実施について</p> | |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日の次第 ・資料1 愛西市行政改革推進委員会名簿 ・資料2 愛西市の財政状況について ・資料3 進捗管理指標 ・資料4 訂正資料(委員会資料からの訂正) ・資料5 取組事項に係る公開ヒアリングについて ・資料6 公開ヒアリング対象個別取組事項について ・資料7-1、7-2 判定・提言シート ・資料8-1 行革大綱個別取組事項ヒアリングシート【秘書広報課】 ・資料8-2 行革大綱個別取組事項ヒアリングシート【健康推進課】 ・資料9 第3次行政改革大綱期間スケジュール ・資料10 第3次愛西市行政改革大綱お詫びと訂正 ・公開ヒアリング資料(健康推進課) ・第3次愛西市行政改革大綱(冊子) | |
| 審議経過 | 別紙のとおり | |
| 議事録の確定 | | |
| 確定年月日 | 署名 | |
| 令和5年 月 日 | 署名委員 | |

愛西市行政改革推進委員会委員

| 役 職 | 氏 名 | 備 考 |
|-----|--------|-----|
| 会長 | 千頭 聡 | |
| 副会長 | 加藤 洋平 | |
| | 住田 宣子 | |
| | 水越 悟 | |
| | 猪飼 常雄 | |
| | 加藤 正彦 | |
| | 平野 伸弥 | |
| | 神田 倫代 | |
| | 鈴木 幸子 | |
| | 稲垣 万貴子 | 欠席 |
| | 池口 あゆみ | |
| | 大橋 理絵 | |
| | 後藤 理夫 | |
| | 佐藤 輝彦 | |
| | 服部 磯和 | |

職務のために出席した職員

| 役 職 | 氏 名 | 備 考 |
|-----------|--------|-----|
| 副市長 | 鈴木 睦 | |
| 教育長 | 河野 正輝 | |
| 総務部長 | 近藤 幸敏 | |
| 市民協働部長 | 田口 貴敏 | |
| 保険福祉部長 | 人見 英樹 | |
| 保険福祉部参事 | 高松 潤也 | |
| 健康子ども部長 | 清水 栄利子 | |
| 産業建設部長 | 宮川 昌和 | |
| 産業建設部参事 | 栗山 敏宏 | |
| 産業建設部参事 | 加藤 孝二 | |
| 上下水道部長 | 山田 英穂 | |
| 議会事務局長 | 鷺尾 和彦 | |
| 教育部長 | 佐藤 博之 | |
| 消防長 | 加藤 義久 | |
| 総務課長 | 青木 万亀雄 | |
| 人事課長 | 加藤 貴也 | |
| 財政課長 | 堀田 毅 | |
| 財政課課長補佐 | 毛利 奈々子 | |
| 秘書広報課長 | 前野 輝次 | |
| 秘書広報課主査 | 加藤 則和 | |
| 秘書広報課主任 | 曾根 晴之 | |
| 健康推進課長 | 服部 芳樹 | |
| 健康推進課課長補佐 | 堀田 紫津子 | |

| | | |
|---------|-------|--|
| 健康推進課主事 | 平野 晴佳 | |
|---------|-------|--|

事務局

| 役 職 | 氏 名 | 備 考 |
|----------------|--------|-----|
| 企画政策部長 | 西川 稔 | |
| 企画政策部参事 | 澤井 勇一郎 | |
| 企画政策部経営企画課長 | 井戸田 悦孝 | |
| 企画政策部経営企画課課長補佐 | 若松 孝志 | |
| 企画政策部経営企画課主任 | 東山 祐佳 | |
| 企画政策部経営企画課主事 | 富田 智美 | |

審議経過

| 発言者 | 内容（概要） |
|------|---|
| 事務局等 | <p>1. あいさつ</p> <p>2. 会長の互選について 会長：千頭 聡 副会長：加藤 洋平</p> <p>3. 議事録署名委員の指名 議事録署名委員：猪飼 常雄</p> <p>4. 審議事項 （1）令和4年度決算における財政状況について</p> |
| 職員 | （資料2について説明） |
| 委員 | 現在、愛西市の財政は健全であるという話だが、将来的にどれだけお金が足りなくなるかの見込みについて数字的に出るか。 |
| 職員 | <p>将来的な見込みの具体的な数字については、なかなか申し上げることができない。</p> <p>新型コロナウイルス感染症のような社会情勢の変動や、物価高騰など色んな要因があるかと思う。皆様方の家庭でも物価、電気代の高騰に直面している。これを含めて行政改革ということで、未来へ維持できるような愛西市を目指すため皆様のお知恵を拝借したい。</p> |
| 委員 | 例えば令和7年度から10年度にどれだけお金が不足するか指標を出した上で、現在行政が使っているお金の削減方法を考えないと行政改革の意味がなくなると思う。そういう数値を示して、何を削っていくかを数字で表した方がよくわかるかと思う。 |
| 会長 | おそらく内部的には長期の予測を立てられているかもしれないが、それを公表するものではないのかもしれない。 |
| 職員 | 現在次年度予算等を編成する際にも、各課に経費・歳出の抑制を依頼している。ただ、住民サービスを低下させるわけにはいかない部分や削減が難しい部分もあり、具体的な数字を今お示しできるような状況ではないが、そのようなことを常に念頭において予算編成を行っているためご理解いただきたい。 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | 愛西市と同じような人口の市町村に長久手市があり、長久手市は中期財政計画や長期財政計画をホームページで公開しており、財政状況が市民にも分かるようになっている。このように市民へ財政状況の見込みを示すべきだと思う。まだお金があるという話だけではなかなか通じないし、お金がないという話でも具体的な数値が分からなければ市民の方も納得いかないと思う。 |
| 会長 | 長期的な見通しについて、こういった形で市民にお伝えするのは検討していただくようお願いする。 |
| 委員 | 合併特例債で、平成 27 年度末から 4 億円ずつ償還されていると思うが、令和 3 年度末から令和 4 年度末にかけて償還が 1 億 5,000 万円となっている。この原因はなにか。 |
| 職員 | 合併特例債については、令和 2 年度、学校のトイレの改修工事等で新たに借り入れている部分と返済している部分があるので、多少償還額についてはばらつきがある。 |
| 委員 | 合併特例債として、まだ起債できるということか。 |
| 職員 | 合併特例債は、令和 7 年度まで起債できることになっている。それ以降については借りられないので、令和 7 年度までは有効な活用を考えている。 |
| 会長 | ちなみに財政状況は、年に 1 回程度市の広報等で市民の方にお伝えをしているか。 |
| 職員 | はい。 |
| 会長 | 長期的な見通しについて、何らかの形でご紹介いただければと思う。 |
| 会長 | (2)「第 3 次行政改革大綱個別取組事項」に係るヒアリングの実施について 第 3 次行政改革大綱の個別取組事項について、担当課からヒアリングを受けて、皆様方からご意見、ご質問、アドバイス等をいただきたい。今回は 2 つの事項を対象にしており、まずはヒアリングの全体的な説明などをお願いする。 |
| 事務局 | (ヒアリングの全体的な流れ等について説明) |
| 会長 | 昨年度ヒアリングを実施した 2 つの項目に対して、その後どう対応し |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>たかご説明いただいたが、次回以降簡単に文書で出していただいたら良いと思う。それを毎年蓄積していくと、PDC から A、チェックからアクションという形で見えてくると思うので、検討してほしい。</p> <p>進め方について、2つの取組について 10 分程度ご説明いただき、その後 10 分程度委員からご質問、ご意見をいただく。</p> <p>それから、その取組が妥当なのか、再検討が必要なのかを判定をするため、2つの取組のヒアリングを進めたいと思う。</p> <p>資料 9 で行政改革大綱期間スケジュールという表が出ているが、委員会の開催が年に 2 回ずつとなっている。検討していくボリュームから考えると、年に 2 回で消化できるか。</p> |
| 事務局 | <p>令和 4 年度から第 3 次行政改革大綱が始まっており、今既に 2 項目のヒアリングが終わっている。第 3 次行政改革大綱の期間中に、10 項目の個別取組事項を皆様にヒアリングしていただきたいと考えている。</p> |
| 委員 | <p>これだけの資料の中から 1 項目ずつ個別に行うのか。</p> |
| 事務局 | <p>はい。この 94 項目ある中から幹事会や本部会を経て、委員の方の希望を反映した上で 2 項目ずつ選定をし、年に 4 項目ずつヒアリングを実施する。令和 5 年度は 2 月にも開催予定である。</p> |
| 委員 | <p>1 回の委員会でいくつの取組のヒアリングを行うか。</p> |
| 事務局 | <p>2 項目行う。</p> |
| 委員 | <p>それで全部消化できる計算か。</p> |
| 事務局 | <p>94 項目全てを消化することはできないが、その中から選定した 10 項目をこの 4 年間で行っていきたいと考えている。</p> |
| 委員 | <p>ヒアリングの候補に対する意見を委員から出すことはできるか。</p> |
| 会長 | <p>昨年度も出していただいた。それが 100 パーセント反映できるかどうか分かりかねるが、基本的には毎年度皆様方の意向をお伺いする。</p> |
| 委員 | <p>初めての方もみえるので全体の状況を説明していただければと思う。</p> |
| 会長 | <p>94 項目全部を取り上げることはできないので、皆様方のご希望と行政側として語りたいことを調整した上で、4 年間で 10 項目行っていく。ヒアリングを進めながら、2 項目が終わった後に次回以降どうすべき</p> |

| | |
|-----|--|
| 職員 | <p>かお諮りする。</p> <p>(個別取組事項 No. 3 について説明)</p> |
| 委員 | <p>大変立派なものが出てきて感激をしている。</p> <p>ホームページについて、英語の翻訳機能で多言語化を図る必要があるとあるが、愛西市民に外国籍で登録されている市民は何パーセント程度いるか。</p> <p>多言語化は必要だとは思いますが、それよりもお年寄りの方たちは、ホームページをほとんどご覧にならない、検索の仕方が分からないという場合があり、自分の知りたいことがすぐ知ることができない。多言語化を図るのであれば、世代別、年代別の項目ごとを分けるべきだ。</p> <p>例えばお年寄りであれば、ごみを捨てに出られなくなってしまったがどうすれば良いだろうか等の身近なことの解決方法がすぐわかるようなホームページを作成していただきたい。身近な事例への対処を先に取り組んでいただきたい。</p> |
| 職員 | <p>多言語化を図るにあたり、英語のみに関わらず、より多くの言語に対応できるような方法を検討してまいりたい。</p> |
| 会長 | <p>外国籍の方の割合は数字で出るか。</p> |
| 事務局 | <p>個別の外国籍の一覧が今手元にはないが、愛西市では全体の2パーセント強が外国人の占める割合となっている。</p> |
| 委員 | <p>世代ごとに、見たいこと、検索したいことが集中するようであれば、項目別に分けてホームページを掲載していただければ、ありがたい。</p> |
| 会長 | <p>ホームページだけではなく、広報媒体を色々活用されていると思う。特に高齢の方について今ごみの話題が出たが、ホームページのトップページからどのように検索できるのか。</p> |
| 職員 | <p>チャットボットというものがあり、質問を入力していただくと、自動でAIが答えるというシステムである。</p> |
| 職員 | <p>記事の分類等はホームから「お知らせ募集」、「暮らしの情報」等々分類をした上で記事の掲載をしている。</p> <p>ただ、見づらい、探しづらい部分があることも事実だと思うので、より一層見やすいホームページの作成に努めていく。</p> |
| 委員 | <p>分類の中で事業者の項目よりもお年寄りの情報を載せてほしい。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>最近は、高齢者もほとんどの方がスマートフォンを持っているが、ホームページや SNS、LINE、X、Facebook、YouTube などは取扱いにくく、馴染めない。画面を立ち上げることから問題が出てくると思う。ホームページではなく、広報とか簡単に必要な情報に入り込めるような方法を PR していただきたい。</p> |
| 委員 | <p>広報に詳しくは QR コードとの記載がよくある。ご高齢の方もスマートフォンを持っている方は多いが、スマートフォンを持ってない方に対応することはできるのか。また、パソコンが家に無く、タブレット、スマートフォンで済んでしまう若い世代や、ホームページを見ない外国籍の方は、パソコンではなくスマートフォンを活用する方もいると思うので、LINE を充実させていくことも良いと思う。</p> <p>また、先ほど YouTube を拝見したが、私は旅行の仕事をやっており、他の市の観光協会から PR が結構ある。愛西市の人たちは愛西市のことを知っていると思うが、他の市に対して発信等はされているのか。</p> |
| 職員 | <p>市外に向けた情報発信について、愛西市の広報誌についても、ホームページや「マチイロ」というアプリを活用して、市外の方にもご覧いただけるような状況は整えている。</p> <p>SNS についても、市内外問わず広範囲の方にご利用いただけるツールではあるが、関心を寄せていただかないことには登録していただけないため、市の魅力も含めて SNS 等の媒体の PR も引き続き努めていく必要があると考えている。</p> |
| 委員 | <p>私の家は、私夫婦と息子夫婦が別世帯で住んでいる。広報は1部のため、片方の世帯が広報を取ってしまうともう片方の世帯は広報を読むことができない場合がある。町内の同じ年代の方からも同様のお話を聞く。回覧も回ってこない世帯が結構あると思う。そのため、広報は世帯の状況によっては、2部配布する方が良いと思う。</p> <p>ホームページについては、庁内検索という非常に便利な検索機能がついていると思うが、その機能を知らない方が結構いると思う。利用の仕方について PR をするべきだ。全体ではなくてある程度ターゲットを絞って取組を行う方法もあると感じている。</p> |
| 副会長 | <p>伝える媒体が色々ある中で、例えば SNS は様々な情報が流れているため、ターゲット層や戦略を絞った方が効果的だ。YouTube を見て、有名な作家のアニメキャラがあることを考えれば、特に SNS を若い方は使う機会が多いので、それに絞ってまずは愛西市を知ってもらい、そこからうまく広げてもらうような戦略性を持つと効果的だと思った。</p> <p>もう1点、私の職業柄 20 歳前後の学生と関わることが多い。今若い</p> |

| | |
|----|--|
| 会長 | <p>人たちがよく利用しているアプリは、Instagram だと思う。広報媒体に Instagram が入ってない理由はなぜか。</p> <p>これはご意見として、検討事項にしておくこととする。</p> |
| 委員 | <p>せっかく情報を流すなら情報の内容をもう少し検討した方が良いかと思う。愛西市には木曾三川があるので、うまく利用して、インスタ映えのように木曾川の景色を出せば多くの方が見ると思う。木曾川は昔からの歴史があるので、それを加味して、PR をしては。例えば、源義朝が立ち寄ったと伝えられている。PR 内容を再検討した方が良いと思う。</p> |
| 職員 | <p>本市が作成している動画の中にも、木曾川を題材とした動画がある。木曾川の四季という動画になるが、市民の方にご提供いただいたドローンの空撮映像を活用した動画である。</p> <p>また昨年、木曾川と長良川の大自然という標題で動画を作成している。</p> |
| 委員 | <p>立田、八開の木曾川の堤防沿いのところをうまく活用したものをこれから計画して、人を呼び込むための取組をやるべきだと思う。</p> |
| 委員 | <p>動画についても、受け身だと市民の方は興味がないと見ないと思う。今の若い世代は Facebook ではなく、Instagram を利用されている方が多いので、綺麗な写真とかを載せると口コミで広がるということもある。</p> <p>小さな町の観光協会についても自分たちの町について旅行業界へ発信をされる方がいる。そのような取組は人の目につきやすく、見た人がツアーを作りたいと思うようになる。最初はお客さんが来すぎて駐車場の問題とかもあると思うが、まず知ってもらうことが大事だと思う。</p> |
| 会長 | <p>広報について観光の話が出てきたが、行政の取組全体を市民にどうお伝えするかという視点でこの項目はあると思う。対象者は観光客、高齢の市民の方もいて、内容も福祉的なことから観光的なものまで色々ある。全体として、市の情報発信が現状のままで良いのかどうかを、評価をしていただきたい。</p> |
| 委員 | <p>ケーブルテレビと FM ななみの視聴率はどのくらいか。</p> |
| 職員 | <p>ともに放送局の方に確認し、把握できるものではなく、数値としては把握できていない状態である。</p> |
| 委員 | <p>ケーブルテレビと FM 放送が、何人が視聴しているのか実績等は分か</p> |

| | |
|----|--|
| 職員 | <p>るか。このような放送があることを私は知らず、やっているという PR もないので、やる必要性がそもそも見えないと思う。</p> <p>実際の視聴率、聴取率が把握できていないため、その効果は申し上げにくいですが、より多くの媒体を利用して情報を発信し、1人でも多くの方に情報が届けられるように考えている。</p> |
| 委員 | <p>FM 放送でこのような内容を流しているという情報を広報に載せるなど PR はしないのか。</p> |
| 職員 | <p>広報紙において、ケーブルテレビの広告の掲載を年に2度ほど裏面広告を使って周知をしている。</p> |
| 会長 | <p>場合によっては、4月の広報紙に市の広報媒体を紹介するページを作っても良いかもしれない。私は愛西市民ではないが、聞ける範囲で、FM ななみを車で聞いている。</p> |
| 委員 | <p>FM ななみやクローバーテレビは愛西市へ経済的な援助はあるか。私のボランティア団体で所属している愛西市防災・減災の会は、FM ななみでアプラという愛知県の防災組織を通じて番組放送をしている。喋っていたのに反応がないということが問題になっている。</p> <p>愛西市の議会の録画を放映や、非常時においては、緊急連絡網として FM ななみが活躍するという話を聞き、それなりの必要度があって活用していると思う。その利用の仕方ということで今話が出たと思うが、放送されていることを知らなかったというのが問題である。</p> |
| 委員 | <p>多言語化について、どのような特性の外国人がいるか。四日市ではブラジル人が多くごみ袋にスペイン語が書いていないため、ごみの出し方が分からないことが問題としてあるようだ。</p> <p>外国の方が日本であまり稼げず来たくない状況がある中で、多言語化を整備していくと、もう少し日本に来ていただける部分もあると思うので、多言語化については英語だけでなく、愛西市に住まれている方の特性を見て広げていただければ良いと思う。</p> |
| 会長 | <p>(ヒアリング判定・提言シートを記入)</p> <p>それでは、判定の内容を確認させていただく。</p> <p>(挙手により判定を集計)</p> <p>・「妥当」…5名</p> |

| | |
|-----------|--|
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「再検討が必要」… 8名 ・「判断ができない」… 0名 <p>全体としては、再検討が必要という判定でよろしいか。</p> <p>(判定確定)</p> |
| <p>会長</p> | <p>それぞれの媒体で、情報がどの程度届いているかを何らかの形で確認できるといいと思う。例えば広報紙であれば市民アンケートで、「普段の市政情報の入手方法」みたいな項目を入れると、どういう主体が見ているのか分かるかもしれない。</p> |
| <p>職員</p> | <p>(個別取組事項 41 番について説明)</p> |
| <p>委員</p> | <p>学校を通して健康なまちづくりのチラシを配っていただいたことが良かったと思う。子どもは市役所に行く機会がなく、公共施設にも行かないので、こういう事業があることを知らない。先生によっては宿題にすることで子どもは「やらなくちゃ」という意思でやってくれる。</p> <p>子どもの頃から健康に関する意識を積み重ねることは、子どもの肥満も増えているため、学校を通して健康について言っただけなのは良かった。これを継続することが健康のためには大事だと思う。保護者も子どもがやると、一緒に健康な身体づくりに取り組むことができる。子どもの健康に関する意識付けを継続していただけるとありがたい。</p> <p>もう一点、市民の方への健康についての宣伝で、料理に関する情報を市外に広めて、愛西市の良いところについても同時に宣伝していただく等の活用をすると良いと思った。</p> |
| <p>委員</p> | <p>入口が楽しそうで、試してみたいと思える作りが良いと思う。小学生から中学生は学校を通じてやる点が良いと思う。</p> |
| <p>委員</p> | <p>スタンプラリーがとても良いと思う。保育園児も参加できる取組があると楽しいと思う。ウォーキングについても考えて作られているので、愛西市のごみゼロ運動のようにこの日はみんなで歩くなどの取組があると良い。</p> |
| <p>委員</p> | <p>諏訪湖一周ウォーキングというものがある。全国から人が来るが、駐車場にはトイレが各所に作ってありその中に着替え室もある。管理は地元の町が行っており、歩道とトイレの設備はいつ行っても綺麗である。そのような取組を参考にしても良いと思う。</p> <p>愛西市のウォーキングロードにも駐車場やトイレがあると、全国や隣の市町村からもウォーキングをしに来る方が出てくると思う。</p> |

| | |
|----|---|
| 委員 | ロードマップの紙質の差はどういう理由か。 |
| 職員 | もともと佐屋地区のような紙質で4地区配布していたが印刷したものを配布しきったため、色紙に印刷している。 |
| 委員 | 佐屋地区は参加者が少なかったということか。 |
| 職員 | 元々の印刷部数が地区ごとに違っていたこともあり、佐屋地区がたまたま元の紙質で残っている。 |
| 委員 | 素晴らしいものなので認知度をもっと上げていただきたい。 |
| 会長 | 先ほど市外の方にも周知できたら良いと意見がありましたが、現在取り組んでいることはあるか。 |
| 職員 | チャレンジシートやウォーキングロードマップ、スタンプラリーの台紙等はホームページで公開している。また、LINEでも発信したいと思っている。昨年度の野菜メニューのスタンプラリーには市外の方も参加者の中におり、店舗にスタンプラリーの台紙があるため、台紙に載っている別の店舗も回られた方もいる。口コミで広がっていることは、ここ数年感じているところではあるので、市外の方への周知についても課内で検討したい。 |
| 会長 | 愛知県自治センターの1階に各市町村が自由に紙媒体を置いたりするコーナーがある。検討してみてもいいか。 |
| 委員 | ウォーキングロードマップは今も配られているか。 |
| 職員 | はい。若干古い資料になりますので建物の名称などが更新されていないところもあるが、確認しながら修正していく。 |
| 委員 | 中身の正確さについての確認をお願いします。2か所違いを見つけた。 |
| 職員 | 4地区のウォーキングロードマップを愛知県リアルウォークコースとして構築している。その関係でウォーキングロードマップの内容を確認しながら修正したものをアプリの中に構築していく作業を現在している。 |
| | (ヒアリング判定・提言シートを記入) |

| | |
|-----|---|
| 会長 | <p>それでは、判定の内容を確認させていただく。</p> <p>(挙手により判定を集計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「妥当」…10名 ・「再検討が必要」…1名 ・「判断ができない」…0名 |
| 会長 | 再検討が必要と判断された方はご指摘ください。 |
| 委員 | よくやっただいただいていると思うが、現状で満足するより発展していただけると、という気持ちで整理した。 |
| 会長 | <p>全体としては「妥当」という判断で良いか。</p> <p>(判定確定)</p> |
| 会長 | 最後に全体の進め方についてお気づきの点はあるか。 |
| 委員 | 最終的に答申をする際に、削減した金額を数値的なもので示すことができれば、行政改革推進委員会の成果が目に見えて分かる。検討いただきたい。 |
| 会長 | 効果的にやるという意味で費用を抑える視点は大事だ。同時に効果を把握し、より上げていくことも大事だと思う。費用の側面だけではなく、効果がどうなっていくかという資料が見えなかったかもしれない。次回以降のヒアリングの際に、施策の効果をどう把握されているかを出していただけると良いと思う。 |
| 委員 | 第3次愛西市行政改革大綱 13 ページに、外郭団体の健全経理の項目がある。外郭団体に対する補助金の金額があるが、愛西市観光協会、社会福祉協議会のような団体が自立して事業を行い、採算が合うかを市として検討していただき、補助金を削減してもらい、本委員会諮ってはどうか。 |
| 事務局 | 外郭団体は6団体ある。それぞれの団体で性質が皆一緒ではないため、補助金の出し方を考えて予算化してきている。しかし、市の財政状況が今後さらに厳しくなっていく中、今までどおりではいけない。団体の性質によって、どのような補助が必要なのかというところを見極めながらやっていきたい。 |

| | |
|------------|---|
| <p>会長</p> | <p>今日出たご質問や提言について次回までにまとめていただき、可能な ら委員の皆様にはフィードバックができれば良い。</p> <p>5. その他のところで何かあるか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>5. その他 (第3次行政改革大綱期間スケジュールについて説明)</p> |
| <p>会長</p> | <p>本日はこれで閉会とさせていただきます。</p> |